

第18回きょうされん九州ブロック学習交流会 in おおいた！今度こそ！[2014年3月8日]

いよいよやってきました。学習交流会の会場、別府湾ロイヤルホテル。

「リゾートホテルだぁ～」

開会式ではとっても為になる基調報告を聞きました。

『みんな、とっても勉強になったね』

.....

あれ(-_-) ねてるのかな。



その後は分科会に分かれ、職員もメンバーさんもそれぞれの分科会に参加しました。

メンバーさんたちみなさん一緒に『なかまの自主活動』の分科会へ

九州各地のなかまのみなさんが集まり、事業所自慢や支部の利用者部会の話など、もりだくさんでした。事業所自慢で、『うちの事業所は火災事故に遭いまし

た。でも、それからみんなの絆が強くなりました』と
言ってくれました。嬉しかったです。

初めて参加したメンバーさんも多かったけど、みなさん自己紹介も上手にできて、真剣に話を聞いていました。『何の話だか分からない』『うまく聞き取れない』・・・それで、いいんです。参加して、自分が感じたことが学びです。

さて、しっかり学習をしたところで、ホテルへ帰ってお楽しみの中華だぁ

.....

毎年恒例の九州ブロック学習交流会の季節です
今年は大分県・別府。

1週間ぐらい前から(1年前から楽しみにしていた方が1名...) 参加メンバーはソワソウウキウキ
たくさんの事を学び、吸収できる2日間にしようと思います。

バスで別府に移動まず到着したのが・・・「薬用 湯の花」の製造直売所やレストラン、温泉施設などがある明礬 湯の里さん。硫黄の香りが漂う中、湯の花小屋にて湯の花の製造過程を見学



初体験～・・・の後は、お楽しみの名物だんご汁
熊本では『だご汁』と言うので、違和感・・・ながらもとっても美味でした。

お腹いっぱいになり、ちょっと緊張もとけてきたところでお土産を見て、やっと観光気分になってきたようです。

あ今回の目的は観光ではなくて、学習交流会への参加
でした。



九州ブロック大会裏話

1日目 終了(*^*)♪[2014年3月8日]

さて、大分1日目、ホテルに戻って疲れた体と心を癒すお時間ですいい気分



お待ちかねの中華だー

かんぱーい

前菜、スープ（フカヒレ）、エビチリ、チンジャオロース・・・美味しい中華料理が次々に出てきて、気分は最高の御一行

デザートのごま団子はこれまた絶品でした～



（ご満悦の坊主3兄弟）

お腹を満たしたあとは、温泉に入り、男性部屋での宴会も盛り上がりました。あとは、体を休めてしっかり睡眠をとって明日に備えるだけです。

大分2日目(●>皿<●)ノノ[2014年3月9日]

寝不足の割にスッキリ目覚めた朝

今日は観光、楽しむぞー

朝ごはんをモリモリ食べて出発した先は・・・

大分市の水族館『うみたまご』

おさるさんの高崎山のふもとです。

こちらはゆっくりと時間が取れたので、アトラクションショー（うみたまパフォーマンス）を見たりお土産物も見ることができました。



ショーで見たセイウチの泉ちゃん！かわいかったなあ

大分2日目 後半戦～(●>皿<●)ノ♪

3事業所合流して、大所帯で(笑)いざ！ハーモニーランドへ

昼食込みで、約2時間ほどの滞在でしたが、観覧車やジェットコースター、お土産もじっくり見て・・・

た～の
しい

本当に
もりだ
くさん

の2日
間で、

みなさん
お疲れだ

と思います。

でも、職場のなかまとの旅行、学習交流会、知らない土地を知ること・・・たくさんの経験と学びがあったと感じています。いい刺激となり、明日からの仕事にもまた身が入ると期待もしていますか。

2日間お疲れさまでした。

そして、九プロ大会の実行委員会のみなさん、ボランティアのみなさん、その他関係者のみなさん、本当に疲れさまでした。



アール・ブリュット・ジャポネ展に行ってきました！[2014年2月11日]

熊本市現代美術館で開催している「アール・ブリュット・ジャポネ展」に、今日は、就労支援センターくまもとのメンバーで行って来ました。途中グループホームレガメの皆さんとも合流し、鑑賞してきました。

素晴らしい作品ばかりで、1時間はあっという間に過ぎてしまいました。

見どころ満載。熊本市からご案内を頂き、2月11日は手帳持参の方は無料ということで、急ぎょ企画したプログラム。

絵画展を鑑賞した後は、お腹の方も満足させたいということで、近くの紅蘭亭でランチ。

ちょっと、豪華なランチを頼張

りながら、心とお腹が満腹状態。

とても有意義な一日となりました。



でステージ会場各所をまわり、また、フィナーレの最後まで笑顔で演奏

ファインビル前会場でソロ・ステージで演奏

おふたりとも、そしてすべてのパフォーマーのみなさん、ギャラリーのみなさんもキラキラしていました。音楽のもつ力、そして障がいのある人たちの輝ける可能性って無限のように感じます。

パフォーマーのみなさん、実行委員のみなさん、ボランティア、関係者のみなさん、おつかれさまでした。

そして、最高の一日をありがとうございました。



入社式[2014年4月1日]

新年度がいよいよスタートです！

今年も自立応援団 就労支援センターくまもとの8名の仲間が増えました。

入社式には、株式会社杉養蜂園様、有限会社永田パン様、有限会社岩下事務器様など、日ごろよりお世話になっている企業の皆様や支援学校、就労移行支援事業所など、新入社員のご関係のある方、ご家族の方もご参加して頂きました。

初々しい新入社員の皆さん！新たな目標をもってお仕事に頑張られます！

先輩のメンバーから、歓迎の言葉もあり、これから仲良くお仕事ができると感じています。

おおぞらの会からもお花等ご提供して頂くとともに、入社式の準備に関わって頂きました。側面からのご支援を頂いているところです。みんなで力を合わせて、楽しくやっていきましょう！

オハヨウ！イエーッ！[2014年3月23日]

オハイエくまもとのとっておきの音楽祭

年に1度、この日は熊本の市街地が音楽にあふれ、みんながバリアフリーになり、まちがまあるくなります。今年の音楽祭（第5回）は、パフォーマー（出演者）600名、ボランティア300名という、ほんとうに大規模の素敵な音楽祭でした。

就労支援センターくまもとからもパフォーマーが2名、ステージでキラリと輝いていました。

オハイエ音楽隊の一員として、大忙しのスケジュール



2月誕生会&居住者会議[2014年02月07日]

2月お誕生日おめでとう！

今日は、ホームの居住者会議でしたが、その前に誕生会をしました。

みんなからお祝いの言葉を頂きました。

今年の目標は、「新しいお仕事をがんばるぞー」

最初は、環境が変わる事での戸惑い等もあると思いますが、持ち前のガッツで頑張ってください。

居住者会議では、先月の報告を各自してもらったあと、差別について意見交換を行いました。違いを認め合う事。そして、助け合う優しい気持ち。。。

集団の生活では、やりにくさもあるかもしれませんが、だけど、そこに仲間がいる事は安心が担保されます。一緒に暮らしながらいろんな事が学べると思います。

3月の行事やこれから、ホームとしてやりたい事を話し合いました。

「ボウリングがしたい。」「ドライブがしたい。」「カラオケにいきたい。」一つずつ計画していきます。とりあえず、3月はひな祭り会とバーベキュー大会をすることになりました。就労支援センターくまもとの仲間も呼んで楽しい会にしたいと思います。



自己評価のコツ[2014年2月18日]

平成25年4月1日から施行する指定障害福祉サービス等の指定基準を定める熊本市の条例において、独自の基準として「自ら行うサービスの質の評価結果を公表する義務」を規定されました。

今回は、福祉サービスにおける第三者評価を実施されている特定非営利活動法人九州評価機構 岡部香月理事をお招きして、「自己評価のコツ」を学びました。

一つ一つの評価について、どのような書類等を作成しておくべきか。また、それを評価するにあたり、どのような考え方をもちて評価するのかのポイントをお聞きしました。その中で、自己評価は職員の質の向上にもつながるというお話でした。

書類を作成していく過程で、何が大切で情報の共有化を図る事で、サービスの質もおのずとあがります。その為にも一つ一つの評価を職員みんなが把握する事が大切であるのだが、自己評価自体を職員が把握していない事業所が多いという事を指摘されました。

各事業所においては、今年度実施していますが、次年度の評価については、職員を参加させての評価を行いながら、サービスの質の向上に繋がればと思います。自己評価については、各事業所に設置してありますので、ご覧ください。また、今後ホームページにもアップしたいと計画しています。

障がい者支援施設連絡協議会[2014年2月6日]

障がい者支援施設連絡協議会が2月6日熊本県庁本館1002会議室で開催されました。

事例検討として、

- (1) 車いす利用者就労移行支援事例
- (2) 発達障害の方の支援方法
- (3) 接続支援について

報告があり、オブザーバー参加の各事業所や熊本県・市障がい者施設連絡協議会委員より質疑が行われました。

発達障害の支援方法については、自閉症スペクトラム障害の方のアセスメントの重要性。

そこから視覚支援の実践的な事例についていろいろな意見がでました。たとえば、仕事を行う手順等をファイルに纏めて、忘れたときに使う工夫や、困った時に使用できるカード作成は、就労の場面でも有効です。

また、慣れない環境に順応する事の難しさから事前の事業所での実習や事前訪問、通勤方法等を確認するなどの事例は、今後の就労支援センターくまもとにおいても活用していきたいと思います。

接続支援としては、若者サポートステーションからの報告。障害認知の難しさと支援の難しさを感じました。

障がい理解が深まる事で、必要な支援を受けることができるようになった。

生きづらさのある若者にとって、必要な支援を共に考えていく事が求められています。だからこそ、「障害」に関する社会の理解が不可欠。その理解不足が、本人やその家族の認知をさせない傾向に繋がっているように感じます。

障害者権利条約において、障害は個人ではなく社会に障害がある事がうたわれています。

私たちは「運動」において、それを広く知ってもらふ事が必要です。

また、障害分野だけではなく、広くいろんな機関と連携を図りながら、少しでもその生きづらさが解消できるようにすることが求められているのかもしれない。

『真相は闇に！？“命を奪う取り押さえ行為”が適法！？[2014年2月28日]』

事件の真相究明を求めて事件の行方を追ってきた『安永健太さん死亡事件』就労支援センターくまもとのブログでも記事を掲載してきました。2007年9月25日、知的障がいがある安永健太さん(当時25歳)が警察官に取り押さえられ“命を守るため”の保護行為の直後に死亡したという事件です。

民事裁判(損害賠償請求訴訟)の判決が、2月28日、佐賀地方裁判所にて言い渡されました。

静かな法廷内に「原告の請求を棄却する」という言葉が響き・・・

それは、障がいのある人が地域で暮らす事に不安を抱かずにはいられない言葉でした。



(判決言い渡し後に会見をひらく弁護団と健太さんの父 孝行さん・弟 浩太さん)

【裁判所の考え方は？】

判決要旨には健太さんの“死”と警官の行為との因果関係については触れられていませんでした。

要約すると、健太さんは当時“精神錯乱状態”であり、“異常な拳動”をしていたため、“自己または他人の生命、身体または財産に危害を及ぼすおそれのある者”であるから“救護”が必要、という警察官の判断のもと、“必要最小限度の範囲内”での“保護行為”がおこなわれた、というものでした。

「精神錯乱」の定義は正常な意思能力や判断能力を欠いた状態にあること、だそうです。知的障がいのある人がみな、常に精神錯乱状態でしょうか？それとも、知的障がいのために理解しがたい事を要求され、パニックになっているのは精神錯乱状態でしょうか？警察官として“市民”を守るのなら、一市民である障がいのある人について、知識が必要不可欠だと感じます。

日本も、障がい者権利条約に批准をし、今まさに障がいのある人が地域で暮らす時代です。そんな中でこのような事件が起き、法律にも守られない・・・障がいのある人が安心して暮らすとは？

あんしん住まいのシンポジウム[2014年2月13日]

あんしん住まいのシンポジウムが熊本市国際交流会館で行われました。本事業は、熊本市居住支援協議会が開催しています。(事務局(特活)自立応援団)今回は昨年、熊本市居住支援協議会と中緑地区が協働で取り組んだモデル事業を中心に課題とこれらについて、参加者の皆さんと一緒に考える事ができました。

この事業は、空き家を社会資源として活用した取り組みで、今後の地域の取り組みの一つとして面白い取り組みです。まだまだ、いろんな課題が残されていますが、空き家も大きな財産のひとつ。それを地域に貸すには、信頼性がとても大事です。そこら辺りをどのように信頼される仕組みづくりをつくるか。貸した側にたった仕組みづくりが今後求められるのではないかと感じました。

空き家貸し出し 1年 熊本日日新聞に掲載されました[2014年2月8日]

「熊本市中緑校区 空き家貸出1年」という内容で本日朝刊に記事となりました。本事業は、昨年熊本市居住支援協議会(事務局：NPO法人自立応援団)と中緑校区自治会と協働で行ったモデル事業です。

現在は、その他数件、自治会が主催となって取り組んでおられます。

その結果、毎年新1年生は一桁の人数が今年は二桁になったと喜んでおられました。

平成26年度 特定非営利活動法人自立応援団 賛助会費納入のお願い

特定非営利活動法人自立応援団は、障がい者・高齢者の自立した地域生活支援を応援する事を目的に活動を行い今年で13年目を迎えました。

障がい者の就労支援活動、障がい者の地域生活支援活動、在宅支援としての訪問介護事業並びにふれあいホーム運営を行っています。平成25年度は、就労継続支援B型事業を開始し、グループホームも女性用のホームを開所致しました。今年度も更に活動を広げ、障害があってもなくても共に安心して生活できる環境を整備していきたいと考えている次第です。

また、自立応援団が事務局となっている熊本市居住支援協議会は、住宅を見つける事が困難な方たちへの支援として、居住確保しながら生活の支援を図っているところでございます。今後も益々のご支援・ご協力をお願い申し上げます。

平成26年度特定非営利活動法人自立応援団年会費【3,000円】をお願いできればと思います。安定した事業運営を行う上においてご理解・ご協力お願い申し上げます。

振込先

肥後銀行 池田支店(172)
口座番号 267682

口座名義

特定非営利活動法人自立応援団

就労支援センターくまもと 代表 福島 貴志

祝★成人(就労支援センターくまもと)

なんと今年は就労支援センターくまもとに、3名の新成人がいらっしゃいます。

室内では慶誠高等学校茶道部のみなさんが点ててくださったお抹茶をお茶菓子とともに。
日本人でよかった・・・



めでたく本当に大人の仲間入りです。
式典後におこなわれたもちつき披露にて、マスコミ取材を受けました。

『実感はわからないけど、これからは責任もある(と思う)ので、色々がんばります』
と話してくれました。

ひとつひとつ、ともに学びながら毎日をエンジョイしましょう。
本当に、おめでとうございます！



特定非営利活動法人自立応援団 総会 日程のお知らせ

期日：平成26年5月10日(土)

時間：15:30~17:00

会場：熊本市食品交流会館 パーティールーム
熊本県熊本市北区貢町581-2

総会終了後、懇親BBQ会も行います。会員の皆様のご参加お願いいたします。

